たんぽぽだより

11月

令和4年11月号　No.88
砂川市病児・病後児保育施設
Tel　0125-54-2278

秋から冬へと変りゆくこの頃。肌を撫でる風は冷たくなり、秋の終わりを教えてくれているようです。これからの季節、空気が乾燥するので様々な感染症が流行りやすくなります。外から帰った時、食事の前など手洗いをしっかり行い、感染予防をしていきましょう。一段と寒くなる季節を楽しみながら元気に過ごしていきたいですね。

インフルエンザの予防接種

子どもがインフルエンザの予防接種を受ける場合、2回接種が必要です。11月中旬頃までに1回目を受けるようにするのが理想的。2回目は2～4週間後に受けます。予防接種を受けていれば、6歳未満で 20～60%発病防止効果があるとされ、感染したとしても生命にかかわるような合併症を防ぐことができるといわれています。

病児・病後児保育の様子

先月は急性上気道炎などでの利用がありました。

119 番の日

消防庁では、1987（昭和62）年から11月9日を「119番の日」としています。もしものときに備えて、119番に通報するときの手順を確認しておきましょう。

1　火事か救急かを伝える
2　場所や住所を伝える
3　火事や事故の状況を説明する
4　通報者の氏名、連絡先を伝える
5　携帯電話の場合は電源を切らずに、しばらくその場で待機する

いい歯の日

11月8日はいい歯の日。幼児は自分で歯の健康管理ができないので、歯を守るにはおうちの方の手助けが必要です。毎日の歯磨きは、力を入れすぎず1本1本ていねいに。小さいときからの継続が、8020（ハチマルニイマル）運動、「80 歳になっても 20 本以上自分の歯を保とう」を実現します。